

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 30

所管部局	企画管理部	所管課	情報推進課	担当者名	矢田 浩一
事業名	有線テレビ関係費			事業分類	ソフト事業
細事業名	有線テレビ関係費			政策体系	461
会計	一般会計	科目	2.総務 - 1.総務 - 2.文書		

1. 事業の概要

市長の諮問に応じ、自主放送制作番組基準に基づき放送番組を調査及び審議する有線テレビ放送番組審議会の運営。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

南丹市情報センターが実施する自主放送番組の適正を図る。

②事業を実施する必要性

市長の諮問に応じ、自主放送制作番組基準に基づき放送番組を調査及び審議する。必要があれば有線テレビ放送の運営及び番組内容について市長に意見を述べる。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円		85	79	85	121	121	121
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円		0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円		85	79	85	121	121
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.35	0.20			
人件費	千円	—	—	2,607	1,390			
事業費総額	千円	—	—	2,686	1,476			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

南丹市有線テレビ放送番組審議会委員報酬
85,000円

5. 事業結果の概要

審議会 2回開催

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 審議会開催		
●委嘱状交付●自主放送番組の現状と今後の取り組みについて●意見交換	7月27日	出席者数：10人
●自主放送番組の編成及び内容について●意見交換	3月30日	出席者数：7人

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

番組アンケートの結果を踏まえ、番組内容や放送時間帯などを審議会で協議いただき、行政情報番組の制作に積極的に取り組んだ。
今後は、紙面で伝えることができない現場の雰囲気や地域での様々な行祭事などを広く市民に提供できるよう地域スタッフの活用を進めるとともに、行政情報番組の更なる充実を図る必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
広範囲の取材地域をカバーするために、地域住民や地域スタッフの募集について検討した。
- ②当該事業のアピール事項
番組アンケートの意見を参考に、どのような番組作りを進めればよいか、自主放送の役割について意見交換ができた。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
市民の自主放送へのニーズは多種多様化しており、番組編成や取材内容、放送時間などについて今後見直しを図る必要がある。